

# 平成 31 年度公益財団法人宇部市常盤動物園協会事業計画

自 平成 31 年 4 月 1 日  
至 平成 32 年 3 月 31 日

平成 31 年度の宇部市常盤動物園協会の事業推進にあたっては、その主業務を動物施設の保守管理および飼育動物の良好な管理を基本とし、定款第 4 条の定めるところにより、下記の事業を行う。

## 1. 公益目的事業

### (1) 動物の知識及び動物愛護思想の普及に関する事業（自主事業）

上記事業を行うため、教育の場として児童・学生・社会人を対象に以下の事業を行う。

#### ○動物ガイド

案内方法：当協会及び宇部市のホームページ・園内掲示

対象者：来園者全般

実施予定：通年

参加料：無料

内容：園内各動物のガイド

体制：協会職員・動物園ボランティアで実施

財源：当協会の自主財源

#### ○園長の動物ガイド

案内方法：当協会及び宇部市のホームページ・園内掲示

対象者：来園者全般

実施予定：月 2 回

参加料：無料

内容：園内各動物のガイド及び診療室・調理室・繁殖棟などの  
バックヤードの紹介

体制：園長と協会職員で実施

財源：当協会の自主財源

○団体利用者向けガイド

案内方法：当協会及び宇部市のホームページ・園内掲示

対象者：団体での来園

実施予定：通年

参加料：無料

内容：園内動物のガイド

体制：協会職員とボランティア団体で実施

財源：当協会の自主財源

○飼育員特別ガイド・イベント

案内方法：当協会及び宇部市のホームページ・園内掲示

対象者：来園者全般

実施予定：通年

参加料：無料

内容：通常の飼育員ガイドとは別に、季節の行事や国際機関が  
定めた野生動物の日等に合わせ、関連したイベントや  
ガイドを行う

体制：園長と協会職員で実施

財源：当協会の自主財源

○ウォークイン体験

案内方法：当協会及び宇部市のホームページ・園内掲示

対象者：来園者全般（安全上の制限あり）

実施予定：毎週日曜日（リスザルは冬期中止）

参加料：有料（傷害保険・備品更新）

内容：第1・3・5日曜日 ワオキツネザル放飼場ウォークイン  
第2・4日曜日 リスザルのいる島へ渡り餌やり

体制：協会職員と動物園ボランティアで実施

財源：当協会の自主財源

○園長の動物講座

案内方法：当協会及び宇部市のホームページ・園内掲示

対象者：小学生から一般

実施予定：随時（40分程）

参加料：無料

内容：動物の体の仕組みや行動、習性などを解説

体制：園長と協会職員で実施

財源：当協会の自主財源

○ときわ公園のホタル観察会

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・宇部市広報・園内掲示

対象者：小学生から一般

実施予定：5月下旬～6月上旬に複数回

参加料：有料（傷害保険・資料代）

内容：講師と共に、ときわ公園内に生息するホタルを観察

体制：専門家（講師）と協会職員で実施

財源：当協会の自主財源

○動物のエサを育てよう・収穫しよう

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・宇部市広報・園内掲示

対象者：幼稚園・保育園児・小学生及び中学生の親子

実施予定：6月及び10月～11月

参加料：有料（傷害保険・資料代）

内容：飼育動物のエサとなる野菜などを植え、秋に収穫

体制：協会職員で実施

財源：当協会の自主財源

○なりきり飼育員「飼育体験」

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・宇部市広報・園内掲示

対象者：小学生

実施予定：7月～8月

参加料：有料（傷害保険・資料代）

内容：動物に親しみ、理解を深め、動物園の役割や飼育員の仕事について知ってもらう。

体制：協会職員で実施

財源：当協会の自主財源

○水棲生物観察会

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・宇部市広報・園内掲示

対象者：小学生から一般

実施予定：9月

参加料：有料（傷害保険・資料代）

内容：講師と共に、ときわ公園内に生息する水棲生物を捕獲・観察  
体制：専門家（講師）と協会職員で実施  
財源：当協会の自主財源

○昆虫観察会

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・宇部市広報・園内掲示  
対象者：小学生から一般  
実施予定：7月～8月  
参加料：有料（傷害保険・資料代）  
内容：講師と共に、ときわ公園内に生息する昆虫を捕獲・観察  
体制：専門家（講師）と協会職員で実施  
財源：当協会の自主財源

○野鳥観察会

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・宇部市広報・園内掲示  
対象者：小学生から一般  
実施予定：5月及び12月  
参加料：有料（傷害保険・資料代）  
内容：ときわ公園を散策しながら、その季節の野鳥を観察する。  
体制：専門家と協会職員で実施  
財源：当協会の自主財源

○動物ねんど作品コンクール

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・宇部市広報・園内掲示、  
市内幼稚園・保育園及び小学校への実施要項の配布  
対象者：山口県内の幼稚園・保育園児及び小学生  
実施予定：8月上旬  
参加料：有料（粘土の購入代）  
内容：ときわ公園内の動物を粘土で作る。  
審査方法：専門家（市教育委員会の推薦）1人  
体制：専門家（市教育委員会の推薦）と協会職員で実施  
財源：当協会の自主財源

○動物絵画作品コンクール

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・宇部市広報・園内掲示、  
市内幼稚園・保育園及び小学校への実施要項の配布、

新聞社による告示

対象者：山口県内の幼稚園・保育園児及び小学生

実施予定：7月上旬～9月上旬

参加料：無料

内容：山口県内動物園の動物を観察し描く。

審査方法：専門家（市教育委員会の推薦）1人

体制：専門家（市教育委員会の推薦）と協会職員で実施

財源：当協会の自主財源

○出張授業・郊外授業

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・園内掲示

対象者：市内の小学生及び中学生

実施予定：随時

参加料：無料

内容：動物愛護・飼育等について「授業」を行う。

体制：協会職員で実施

財源：当協会の自主財源

○出前講座

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・園内掲示

対象者：小学生から一般

実施予定：随時

参加料：宇部市による

内容：宇部市主催のイベントに協力し、動物愛護・飼育等について講演を行う。

体制：園長と協会職員で実施

財源：当協会の自主財源

○動物愛護に関する標語コンクール

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・園内掲示

対象者：小学生から一般

実施予定：7月中

参加料：無料

内容：動物愛護に関する標語の募集・選考

審査方法：協会職員全員で実施（予備選考）

体制：協会職員で実施（日本動物園水族館協会の主催行事に協力）

財源：当協会の自主財源

○サポーター向けイベント

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・園内掲示

対象者：動物サポーター

実施予定：年2回

参加料：無料

内容：バックヤードの見学等

体制：協会職員で実施

財源：当協会の自主財源

○インターンシップ

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ

山口県インターンシップ推進協議会

対象者：高校生・専門学生・大学生等

実施予定：随時

参加料：無料

体制：協会職員で実施

財源：当協会の自主財源

○職場体験学習

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ

対象者：中学生

実施予定：随時

参加料：無料

体制：協会職員で実施

財源：当協会の自主財源

○体験学習館でのイベント

案内方法：当協会及び宇部市のホームページ・園内掲示

対象者：来園者全般

実施予定：3月中旬～5月上旬（動物とお野菜）

5月中旬～6月中旬（海のゴミ）

7月中旬～8月下旬（においに関する展示）

9月中旬～11月中旬（写真コンクール・段ボール迷路）

12月中旬～1月下旬（干支企画）

2月中旬～3月上旬（写真展）

参加料：無料（工作費は実費）

体制：協会職員全員

財源：当協会の自主財源（一部は宇部市の委託事業）

○広報・PR活動

案内方法：当協会ホームページ、SNS

実施予定：随時

内容：ホームページ、Facebook等のSNSを活用した発信・更新  
及びカレンダー等ノベルティの制作・配布

体制：協会職員で実施

財源：当協会の自主財源

○DREAM DAY at the TOKIWA ZOO

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ

実施予定：6～9月

内容：障がいをもつ方やそのご家族を動物園に招待し、  
気兼ねなく楽しいひとときを過ごしていただく。

体制：協会職員とNPO法人で実施（宇部市の主催行事に協力）

財源：当協会の自主財源

(2) 動物の飼育管理及び園内の施設・環境整備（宇部市の委託事業）

○動物飼育展示

14目・24科・40種・295点（平成31年2月28日現在）の宇部市所有の動物を良好な状態で展示するため、日常の清掃・給餌・観察、またこれらの記録業務を行うと共に、飼育環境の整備に努め、展示動物の充実を図る。

○飼育動物の病気予防及び治療

園長及び獣医師の指導のもと、飼育動物の健康保持、鳥インフルエンザ等感染症の予防対策を講じる。

○施設の維持管理

飼育施設及び飼育環境の維持・保全につとめ、来園者に良好で適正な展示環境を提供する。また、モンスタ（体験学習館）の有効利用を図る。

## ○園内サービス

入園者への園内情報の提供・車椅子の貸出(無料)・園内放送の充実等、入園者の利便性の向上に努める。

### (3) 動物種の保全その他に関する調査研究 (自主事業)

飼育動物の飼育・繁殖データを分類・整理し、それを日常の業務に生かす事により飼育繁殖技術を高める。また、その成果を動物展示を通じて一般入園者の観覧に供するとともに当協会が加盟する(公社)日本動物園水族館協会等の研究会・学会の場において発表し、全国の各動物園共有の技術とすることに努める。また、国内の動物園等と情報交換を密にし、連携を深め血統登録管理等を行うとともに、必要に応じて動物のブリーディング・ローン(繁殖の為の動物交換)を行う。

さらに、山口大学をはじめとし、ときわ公園内のときわミュージアム等の機関とも連携して研究等を行う。

体制：獣医師と協会職員で実施

財源：当協会の自主財源及び大学・研究機関からの競争的資金

### (4) 野生傷病鳥獣保護事業 (山口県からの受託事業)

県内唯一の鳥獣保護センターとして、野生の傷病鳥獣の保護を行い、自然復帰を目的とした収容鳥獣の治療・リハビリを行う。なおこの実績・成果は山口県野生生息調査団の会議において報告し、今後の事業の進展を図るべく努める。

(参考)

平成 28 年度保護実績 58 点

平成 29 年度保護実績 56 点

平成 30 年度保護実績 42 点 (平成 31 年 2 月 28 日現在)

体制：獣医師と協会職員で実施

財源：傷病鳥獣保護業務受託料

## 2. 収益事業

公益事業を資金面から支援するため、宇部市からの受託事業である駐車場の維持管理とこれに付随する業務を実施する。また、自動販売機での飲料等の販売を行う。

### 3. 法人事業

理事会・評議員会等に関する業務を行うと共に人事・経理・総務等の業務を行い、法人の健全で適正な運営を図る。